

# KYOTO Design Lab Lecture with クイントゥス・ミラー [Miller & Maranta, Professor, USI Accademia]

主催 | 京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab | 後援 | 在日スイス大使館

合同スタジオ「京都における集合住宅のタイポロジー」関連企画  
ミラー&マランタの近作からコンセプトを語る

Theme

## Miller&Maranta Recent Work ミラー&マランタ 近作を語る



© Millar & Maranta

Schedule

18:00-20:00, Thursday 27 September, 2018  
2018年9月27日[木] 18:00-20:00

Venue

60th Anniversary Hall, Kyoto Institute of Technology  
京都工芸繊維大学 60周年記念館 1階大ホール

Summary

ミラー&マランタは、バーゼルを拠点にスイス国内外において活動を展開している。彼らの建築は、それぞれの場所の記憶や雰囲気、素材、そして音や光の状態に焦点をあてながら、都市と建築を定義づけることにより実現される。場所そのものとそれへの解釈をひとつのものに重ね合わせることで、それぞれの場所の特殊性が理にかなった在り様で構造化されたものが、彼らの建築である。本レクチャーでは、近作をとおしてそのコンセプトが語られる。

Lecturer

### クイントゥス・ミラー

1961年アーラウ生まれ。ETHチューリッヒにて建築を学ぶ。1987年にETHチューリッヒにて学位を取得。1990年から1994年、EPFローザンヌおよびETHチューリッヒにて助手を務める。1994年にバーゼルにて、パオラ・マランタと共同で事務所を設立。2000年から2001年までEPFローザンヌ、2007年から2008年までスイス・イタリア大学メンドリジオ建築アカデミー、2008年よりETHチューリッヒにて客員教授を務め、2009年よりスイス・イタリア大学メンドリジオ建築アカデミーの教授に就任している。

聴講自由

事前申込不要

定員=200名